

年末の交通安全県民運動

令和元年12月11日水～20日金



北陸三県統一
スローガン

ゆっくり走ろう 雪のふる里 北陸路



統一行動日

令和元年12月11日(水)

各機関・団体が、交差点等の街頭で
一斉に交通安全啓発活動や
交通安全指導を行う日です。

あらかじめ、
幸せだったらしいな。

幸せ度
いちばん
福井県

福井県交通対策協議会

福井県・福井県警察・福井県教育委員会・県内各市町

運動の重点と取組み

1 高齢者の交通事故防止

高齢者

高齢運転者は、積極的に交通安全講習を受講し、加齢に伴う身体機能や運転技能の低下を認識するため運転適性検査を受けるなど、能力に応じた運転を心がけましょう。

運転者

子どもや高齢者を見かけたときは、十分な減速を行い、側方を通過する際には十分な間隔を開けましょう。



家庭・地域・職場

高齢者が外出する際には、交通ルールの遵守や反射材用品の利用について声かけを行いましょう。

3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

運転者 交通死亡事故防止対策集中運動取組項目

後部座席を含めた全ての座席におけるシートベルトの着用義務を周知徹底しましょう。

家庭・地域・職場

高速乗合バス、貸切バスおよびタクシー等の事業者は、全ての座席におけるシートベルトの着用を徹底させるため広報啓発を強化しましょう。



5 飲酒運転の根絶

運転者

飲酒後に急用が生じた場合であっても、酒気を帯びた状態で車両等（自転車を含む）を絶対に運転しないようにしましょう。



家庭・地域・職場

ハンドルキーパー運動を推進しましょう。

●ハンドルキーパー運動

自動車で仲間と飲食店などに行く場合、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動



2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

運転者 交通死亡事故防止対策集中運動取組項目

夕暮れ時には自動車の前照灯を早めに点灯し、夜間には「ハイビーム実践運動」やスピードダウンの励行により、歩行者・自転車利用者との交通事故防止に努めましょう。

歩行者・自転車利用者 交通死亡事故防止対策集中運動取組項目

夕暮れ時や夜間に外出するときは、運転者から確認しやすいよう明るい服装や反射材用品を着用しましょう。



家庭・地域・職場

歩行者や自転車利用者に対し、反射材用品の活用と「自転車安全利用五則」の遵守を呼びかけましょう。

4 雪寒期の交通事故防止

運転者

凍結時や積雪時には、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなどを避け、十分な車間距離を確保しましょう。



家庭・地域・職場

凍結、積雪に備え、早めに冬用タイヤに交換するよう呼びかけましょう。

6 交通安全3S (Save Silver, Save Child, Slow Down) + 2アクションの励行

●【Save Silver】(高齢者の事故抑止)

深夜に危険な行動と思われる高齢歩行者を見かけたときは110番へ積極的に通報しましょう。

●【Save Child】(子どもの事故抑止)

家庭、地域、職場において、子どもに対する交通安全指導や誘導を行うなど、子ども自身の安全行動を促しましょう。

●【Slow Down】(ゆとりある速度での運転)

ゆとりある速度での運転を実践する「スロードライブ」意識の定着を図りましょう。

●【交通事故が起きにくい環境づくり】

交通安全実践事業所等の民間企業・団体が「従業員の安全教育」、「家族への呼びかけ」、「地域での交通啓発活動」などの交通安全活動を職場ぐるみで推進しましょう。

●【クルマに頼り過ぎない社会づくり】

通勤・通学等での過度なクルマの利用を見直し、公共交通機関への転換を図るため、カーライフ運動を促進しましょう。